

ビジネスと人権研修

対象者

管理職、人事担当者など

研修のねらい

- ①「ビジネスと人権」に関する国際的な潮流と国内の動向を理解する。
- ②人権尊重のための具体的な取り組み（人権方針の策定、人権デューデリジェンスの実施、救済メカニズムの構築、有事対応）プロセスと重要性を理解する。

タイムスケジュール

| 時間 | 内 容 | 概要 |
|--------|---|---|
| 0 : 00 | <p>1. 「ビジネスと人権」に関する世界の動向</p> <p>2. 人権尊重の意義（人権尊重の必要性や利点等）</p> <p>3. 企業が尊重すべき主要な人権及び人権に関するリスクについて</p> <p>4. 人権尊重の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">①総論（国内の動向、指導原則の内容等）②人権方針の策定③人権デューデリジェンスの実施<ul style="list-style-type: none">・負の影響の特定・評価・負の影響の防止・軽減・取り組みの実行性の評価・説明・情報開示④救済メカニズムの構築⑤有事対応 | 人権尊重が企業経営にもたらす意義を学ぶ。 |
| 2 : 00 | <p>5. 質疑応答</p> | 人権デューデリジェンスのプロセスを理解することで、潜在的な人権リスクを早期に発見し、適切な予防・軽減策を講じる知識を学ぶ。 |